

1. 大学 e ラーニング協議会/日本リメディアル教育学会 合同フォーラム 2019 (ご案内)

近年、高等教育機関では、教育活動の見直しや社会への説明責任の観点から、学修成果の把握・測定・可視化が重要とされています。高等教育機関は、それぞれが特色ある教育目標を設定しているため、目指すべき人材育成像はあるとしても教育機関それぞれに学修成果の把握・測定・可視化が要請されるでしょう。以上を踏まえ、本フォーラムは「ICTを活用した学修成果の可視化と多面的評価」をテーマとして開催します。

1日目は、日本が目指す人材育成の観点や評価手法の最前線について基調講演をいただきます。また、学修成果の可視化をめぐるICT利活用や高大連携についての事例紹介を行います。2日目は、日本リメディアル教育学会のICT活用教育部会と本協議会の共催として個別の事例発表を行います。また、教育システム情報学会北信越支部との共催として、学生を中心とした教育システムに関する先端研究発表を行います。

本フォーラムを通して、学修成果の可視化と多面的評価に対する、ICT活用に関する理解と議論を深める機会となることが期待されます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

1) 合同フォーラム詳細

テ	マ	ICTを活用した学修成果の可視化と多面的評価	
サブ	テ	マ	一高大接続を踏まえたeポートフォリオの効果的な活用とは一
主	催	大学 e ラーニング協議会 (UeLA)	
共	催	長岡技術科学大学 日本リメディアル教育学会 (JADE) ICT活用教育部会/ 教育システム情報学会 (JSiSE) 北信越支部/	
後	援	新潟県教育委員会 長岡市 長岡観光コンベンション協会	
日	程	(1日目) 2020年3月9日(月) 第1, 2, 3部会合同ワークショップ 大学 e ラーニング協議会 総会・フォーラム (2日目) 2020年3月10日(火) JSiSE 学生発表 兼 ワークショップ UeLA & JADE 合同フォーラム	
会	場	アオーレ長岡 新潟県長岡市大手通1丁目4番地10 (1日目) 市民交流ホール A (2日目) 市民交流ホール B, C	

対 象 者	UeLA 会加盟校教職員, JADE 会員, JSiSE 会員, その他教育関係者
参 加 費	無料 (UeLA あるいは JADE 会員, JSiSE 会員以外も無料)
案 内 ホームペーシ	https://ucla.jp/event/forum2019/

2) プログラム

(1 日目) 3 月 9 日(月)

企業展示 (13:00 - 18:30)

午前：大学 e ラーニング協議会 ワークショップ

09:30～	受付開始
10:00 - 11:30	第 1, 2, 3 部会合同ワークショップ

午後：大学 e ラーニング協議会 総会・フォーラム

12:30～	受付開始
13:00～13:30	大学 e ラーニング協議会 総会
13:40～14:00	開催校挨拶／大学 e ラーニング協議会会長挨拶
14:00～14:40	基調講演 1：教学マネジメント指針策定の意義と役割 文部科学省 高橋 浩太郎氏
14:40～15:20	基調講演 2：高大接続をふまえた学習成果の可視化 京都大学 松下 佳代氏
15:30～16:30	事例発表報告 テーマ：アセスメント・e ポートフォリオ ・長岡技術科学大学 ・九州工業大学 ・Classi 株式会社
16:30～17:00	企業紹介 1 社 5 分程度 ポスター発表者プレゼン 1 分程度のライトニングトーク
17:00～18:30	ポスターセッション・企業展示

情報交換会 (19:00～21:00) ※長岡グランドホテル

(2 日目) 3 月 10 日(火)

企業展示 (09:30 - 15:30)

09:00～	受付開始
09:30 - 11:30	JSiSE 北信越支部 学生発表 兼 ワークショップ
13:30～15:30	UeLA & JADE 合同フォーラム (口頭発表)

3) 口頭発表・ポスター発表の募集

発表募集要項

ポスター発表

申込方法	下記申込ページより，発表タイトル（40 字以内），発表内容要旨（200 字以内）を明記の上，お申し込みください。 https://ucla.jp/events/h20200309/
申込〆切	2019年12月26日（木）
予稿集原稿提出〆切	2020年2月25日（火）
その他	搬入や設営，撤収などについては，追って，代表幹事校より個別にご連絡させていただきます

口頭発表

申込方法	下記申込ページより，発表タイトル（40 字以内），発表内容要旨（200 字以内）を明記の上，お申し込みください。 https://ucla.jp/events/h20200309/
申込〆切	2019年12月26日（木）
予稿集原稿提出〆切	2020年2月25日（火）

2. 協議会よりお知らせ

1) 共通基盤システム活用のご案内

協議会では，昨年度まで文部科学省の補助事業で行っておりました大学間共同教育連携事業の成果を引き継ぎ，本協議会会員向けサービスとして，基盤教育向けのeラーニング教材の共同利用を開始しました。数学（中学・高校・大学初級），日本語，SPI 対策をまずは利用できます。また，年内には英検対策（5級から準2級）までの内容を整備します。

会員大学は，試験利用期間（1年間程度）は無料で，本格利用に際しては年間7万円で，どの科目でも利用可能としています。詳しくは，下記までご連絡ください。

UeLA 事務局 田口英樹 office@ucla.jp

2) 大学間連携 FD 研修 要請のご案内

協議会では、ICT を活用した FD 研修やシステムに関する利用説明に対する、大学間の調整を行っています。

上記の共通基盤を活用した事例の紹介、入学前教育の実践事例、反転学習の取組み、また、Moodle の運用方法等、連携大学が提供可能な情報について、講師派遣の形で、各大学の FD 研修などに派遣をいたします。

協議会 HP の「視察・講師派遣」ページをご覧ください、ご興味のある大学は、担当校 信州大学 長谷川 (uela-dispatch@googlegroups.com) までご連絡ください。

「視察・講師派遣」ページ：

<https://uela.jp/visit/>

3) 加盟大学イベント案内

加盟大学主催のフォーラム等の案内を当協議会ホームページ上でご案内させていただいております。掲載を希望する大学は事務局 (office@uela.jp) までご連絡下さい。

協議会加盟大学の皆様が学会表彰を受けられたニュース等もニューズレターに掲載させていただきたいので、情報がございましたら是非お寄せください。

3. 書籍のご案内

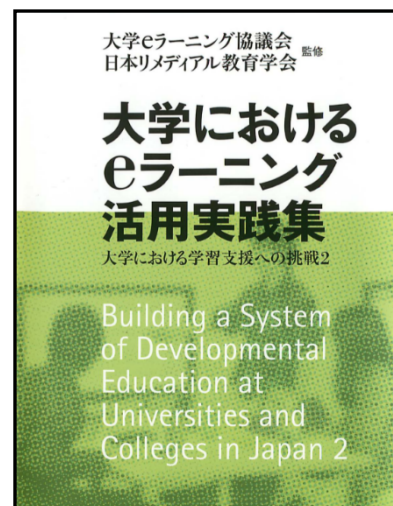
(1 冊目)

日本リメディアル教育学会 (<http://jade-web.org>) と本協議会が監修した書籍「大学における e ラーニング活用実践集 大学における学習支援への挑戦 2」が、2016 年 1 月 30 日に、ナカニシヤ出版から発行されました。

<http://www.nakanishiya.co.jp/book/b214708.html>

この書籍は、大学教育現場での ICT を活用した教育実践とアクティブラーニングを含む新たな教育方法、教育効果の評価に関する知見をまとめ、さまざまなノウハウとともに紹介したものです。

ご購入、図書館への推薦など、ご周知くださいますようお願いいたします。



(2冊目)

日本リメディアル教育学会と本協議会の協力により出版された書籍「大学初年次における日本語教育の実践: 大学における学習支援への挑戦3」が、2018年3月30日に、ナカニシヤ出版から発行されました。

<http://www.nakanishiya.co.jp/book/b353169.html>

この書籍は、大学教育現場である国立・私立・短期大学で、初年次教育に日本語教育を取り入れていくために必要な全学的な普及推進、科目運営、体制、ICT活用を含む実施方法などを具体的な事例も踏まえて紹介、教育方法、教育効果の評価に関する知見をまとめ、さまざまなノウハウとともに紹介したものです。

ご購入、図書館への推薦など、ご周知くださいますようお願いいたします。



大学eラーニング協議会ニューズレター NO.20

発行：大学eラーニング協議会 事務局

発行日：2019年12月2日

お問合せ：office@uela.jp